

御影北だより 令和6年度 5月号

神戸市立御影北小学校 <https://www.kobe-c.ed.jp/mkk-es>



春の太陽の柔らかな日差しを浴びて、元気に学校で過ごす子供たち。入学・進級から約1カ月がたち、少しずつ先生やお友達にも慣れて新しい環境の中でがんばっている子供たちの姿は、まぶしいです。

また、先日はお忙しい中、授業参観にお越しいただきありがとうございました。新しい学年での初めての参観で、緊張しつつも張り切っている子供たちの姿を見ていただけたのではないのでしょうか。これからも「安心して自分の考えや意見が言える。自分の話をしっかり聴いてくれる。穏やかな中に規律が存在している。」これらを大切にしたい学級づくりを核に、学校運営をすすめていけるよう、取り組んでまいります。



パレットルーム ～つなぐ・つながる～



今年度4月より、学校に行きづらい・学級に入りづらい子供たちが、校内において自身のペースで学習でき、安心して過ごすことができる「校内サポートルーム」を設置することになりました。本校では、このサポートルームの名前を『パレットルーム』とします。

- どんな子供も自分らしく安心して過ごせる場所。
- 子供たちの「やりたい」「できた」「もっと」を大切にする。
- パレットのように、カラフルな色がたくさん集い、
つながる場所

- 子供を中心に、学校・家庭がつながる場所

など、『パレットルーム』に込めた思いは色々あります。

子供たちの可能性を引き出し、目標に向かって進んでいける力を引き出したいと願っています。



開室時間は、基本 4月は月曜日・木曜日の 10:30～14:30 です。5月は月曜日・水曜日・木曜日の 10:30～14:30 です。さらに、5月半ばからは、火曜日も開室できる予定です。この時間帯には支援員が在室し、子供たちと一緒に学習支援や活動を行うものとしています。

活動内容の細かなことについては、利用していく過程で考えていきます。

場所は、北校舎1階、西階段近くの教室です。(PTA室の近くです)



まずは、本人や保護者の方と、本人の願いやこれまでの状況をふまえた上で、担任をはじめ、関わりのある先生方・支援員とパレットルームでの過ごし方を話合っていきます。

パレットルームについて詳しいことがお知りになりたい方や見学を希望する方は、担任を通じてご相談ください。

新学期つなぐ手と手に春の風

校長 生田 真紀